

# 機能保全計画書

鳴門漁港（第1種）

平成29年2月

漁港管理者：柳井市

# 1. 漁港の概要

(1) 地区名

鳴門地区

(2) 位置図等

都道府県名	山口県	漁港管理者名	柳井市
事業主体名	山口県	所管名	本土
対象漁港名 (所在地)	第1種 鳴門漁港 山口県柳井市神代、大島、遠崎地先		
位置図			



(3) 対象漁港一覧

鳴門漁港（漁港番号 3810140）

漁港種類	第1種	所管	本土	漁港所在地	山口県柳井市
地域指定	海岸保全区域				
属地陸揚量	89トン	属人陸揚量	89トン	属地陸揚金額	98百万円
登録漁船数	174隻	利用漁船数	179隻	利用遊漁船等	0隻
主要な漁業種類	小型機船底びき網、釣り、さし網				
主な漁種	えび類、かれい、はも、あじ				
地区の特徴	<p>鳴門漁港は、山口県東部の柳井市にあり、古くから海運の商業都市として栄えた。</p> <p>古来より男神・女神の御輿を担いだ人たちが海へ入り、もみ合う「俄祭り」を行い豊漁を祈願してきた。また、大畠瀬戸は日本三大潮流のひとつであり、天候が良ければ、毎年10月に「サザンセット大畠タイ釣り大会」が行われ、鯛釣りを競うため山口県内はもとより、広島県などから釣り人たちが訪れる地区である。</p> <p>当地域では漁場を生かしたイベントを行う一方で民芸品である金魚ちょうちんをモチーフにした祭りや伝統織物である柳井縞や染色の体験、火力発電所や浄水場、お菓子工場などの施設見学を行い、地域の活性化を図っている。</p>				
水産基盤の役割	<p>鳴門漁港は海域の特色を生かし、漁業が盛んであるが、新規就業者の確保・育成など漁業後継者の確保に努める必要がある。</p> <p>しかし既存の外郭施設や係留施設等には経年変化による老朽化が見受けられ、機能低下が懸念されている。そのため、資源管理漁業を基調として、漁業施設や流通施設の整備による生産性の向上を図る必要がある。</p>				